

台風に備えた マイ・タイムライン

●マイ・タイムラインとは

毎年台風や大雨による災害が発生するなか、マイ・タイムライン（個人の防災行動計画）が注目されています。マイ・タイムラインとは、「いつ」「どこで」「誰が」「何をするか」を予め決めておく、事前の防災行動です。

自分自身の防災行動を整理しておくことで、いざという時に慌てずに避難行動をとることができまます。また、突然発生する地震や急激な大雨には対応できませんが、ある程度進路や雨量が予報できる台風や大雨に有効です。

●マイ・タイムラインを作ってみよう

マイ・タイムラインは形式に決まりはありませんが、お住まいの災害危険度や家族の状況を考えて、いつ、どういう行動を起こすか、表にまとめます。

●マイ・タイムラインを作るための3つのポイント

- ① 避難のための情報を入手する。
- ② 避難の準備をする。
- ③ 避難行動を起こす状況（市が発令する「避難準備・高齢者等避難開始」や「避難勧告」の発令で避難など）を決めておく。



作成例(台風接近の場合)

台風	気象情報・市からの情報	自分の行動
普段		<input type="checkbox"/> 自宅周辺の水害や土砂災害の危険を確認する。 <input type="checkbox"/> 避難場所・避難経路を確認する。
台風接近 (5日～1日前)	台風進路予報 ・福岡地方の早期注意情報(警報級の可能性)の情報 ・警戒レベル1:早期注意情報	<input type="checkbox"/> テレビで常に最新の気象情報を入手する。 <input type="checkbox"/> 非常持出品を点検する。 <input type="checkbox"/> 家の周辺の小物を固定する、または屋内へ収納する。 <input type="checkbox"/> 屋根や塀などを点検する。 <input type="checkbox"/> 側溝や排水溝は掃除をして水はけを良くしておく。
台風接近 (1日前)	台風進路予報 ・強風注意報、大雨注意報、洪水注意報、台風に関する福岡県気象情報(随時) ・警戒レベル2:自主避難所開設	<input type="checkbox"/> 災害に備えていつでも避難できるように準備する。 ※夜間に暴風、大雨が予想されたら早めに自主避難する。または、自主避難所開設と同時に高齢の父と自動車自主避難所へ避難する。
台風接近 (1日前～5、6時間前) 風が吹きはじめ雨が降る	・台風に関する福岡県気象情報(随時) ・暴風警報、大雨警報、洪水警報 ・土砂災害警戒情報 ・警戒レベル3:必要地域に「避難準備・高齢者等避難開始」発令 ・警戒レベル4:必要地域に「避難勧告」または「避難指示(緊急)」発令	<input type="checkbox"/> 非常持出品を手元に避難の準備をする。 <input type="checkbox"/> 「避難準備・高齢者等避難開始」発令を受け、父と母と一緒に〇〇避難所へ避難する。
台風接近 (風雨が強くなる)		<input type="checkbox"/> 「避難勧告」「避難指示(緊急)」発令を受け、子どもと一緒に△△へ避難する。
台風最接近、 災害発生	・台風に関する福岡県気象情報(随時)、大雨特別警報 ・警戒レベル5:災害発生	